



姉水

発行所

滋賀県長浜市宮部町 2410
滋賀県立虎姫高等学校内

姉水会

〒529-0112
TEL 0749-73-3055(代)

印刷 株式会社サラト

新生虎姫高校を

姉水会会長 大塚 敬一郎



昨年11月に長浜商
工会議所主催の「も
のづくりTECH」で
とても驚き、嬉しい
ことがありました。

虎高の生徒が企業に
伍して実演展示を
行っていたことです。しかも2件もです。ど
ちらも、とても多くの人で賑わっていました。

一つは遊びと学びの融合というアイデアと
エビデンスに基づいて、化学の面白さを楽し
く知ってもらうことを目的としたカードゲー
ムです。このビジネスプランは日本政策金融
公庫主催の高校生ビジネスプラン・グラン
プリで全国ベスト20を獲得しました。

二つ目はびわこのヨシから紙を作る紙漉き
体験ワークショップです。ヨシでできた紙で
ランプシェードを作り、現在虎高の中庭を夜
間照らしています。ヨシ紙の他の用途も研究
中とのこと。こちらは全国ユース環境活動発
表大会で、地域貢献活動賞を受賞しています。

一つ目の「化学で遊び、楽しく学ぶ」をコ
ンセプトとした、遊びながら分子の構造式や
分子量を覚えらる対戦型カードゲームは、
今年4月に150セット限定で県内高校向け
に販売したところ即完売しました。それを受
けて生徒自らが合同会社を設立し、全国に向
けて6月から一般販売することになりました。
このゲームは「Chem-Shiru (ケミシル)」の
Instagramやホームページから購入できますの
で、ぜひご購入ください。

このように生徒たちが色々発想して事業化
まで出来たのは、虎高において授業で卒業生
を講師とした「アントレプレナーシップ講演
会」や「夢を拓く高校生のためのキャリアサ
ポート講演会」等が持たれたからと考えられ
ます。(アントレプレナーシップとは新しい事

業を創造しリスクに挑戦する姿勢―起業家的
行動能力)

今までの日本の教育は、明治維新以来欧米
の先進国に追いつき追い越せとばかりに、偏
差値重視の記憶力一辺倒の教育ではなかつた
でしょうか。自ら考えるという力や他人と協
力して新しい事業やプロジェクトを進めると
いったことを経験する機会は、ほとんどなかつ
たと思われます。

ジャパンアズNo.1と言われた後の失われた
30年が、そのことを象徴しているのではない
でしょうか。目標となるモデルが目の中から
消滅したとき何を指すのか、迷路に入つた
のが今の日本の姿に思えてきます。

しかし右記の二つの事例でも分かるように、
虎高では国際バカロレア(IB)と共に確実
に新しい芽が育つてきています。(国際バカロ
レアとは世界160以上の国や地域で提供さ
れている21世紀を生きる力を育てる教育プロ
グラム。資格を取得すると国内・海外の大学
進学に有利。)

私は色々な虎高の情報を年10回ほど発行さ
れている虎姫高校新聞で都度知るのですが、
この情報を姉水会の皆さんに知っていただき
たくホームページで届けようと思いました。し
かし個人情報などの点から、そのままではネッ
トでは掲載できないとのこと。顔写真をばか
したり名前を匿名にしたりすることで、掲載
できるか検討してもらっていますので、今し
ばらくお待ちください。

虎姫高校新聞部は「全国高校総合文化祭・
新聞部門」で2019年以来、最優秀賞を6
年連続受賞しています。新聞部は新聞発行以
外にも様々な活動―お米でプラ製品(浅井長政・
石田三成等の武将のクリアファイル)、米川で
ビワマスの産卵場所作り―等々多彩なことを
行っています。

今年の虎高の同窓会・姉水会の総会は9月
20日(土曜日)12時より長浜の『北ビワコホ
テルグライエ』で開催します。

皆様とお会いできることを楽しみにお待ち
しております。是非おいでください。

ご挨拶

校長 兼房 一浩



姉水会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より母校虎姫高校のために格別のご支援・ご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

本校は「質実剛健」の校風のもと、校歌にある「独立自尊」、「方円自在」の精神を鑑とし、湖北の進学校として歩んでまいりました。この伝統は、これから先も時代を越えて大切に受け継いでいくものと思います。その一方で、地方にも押し寄せるグローバル化の波や人口減少、とりわけ湖北地域の少子化、さらには高校授業料の無償化、大学入試の変化など、学校を取り巻く環境は大きく変化しつつあり、未来を見据えて新たな魅力ある教育の導入にも挑戦しているところです。

科学技術人材を育成する国指定のスーパーサイエンスハイスクールは14年目を迎え、文系コースも含めた文理融合の取組へと発展しました。世界標準の教育プログラムである国際バカロレアも、研究開始から早や10年余が経過し、国内外の大学へ3回卒業生を送り出し、今年で6回目の入学生を迎えたところです。コロナ禍の終焉とともに、台湾への海外修学旅行も復活し、念願であったオーストラリア海外研修も始めることができました。

いまこのような教育の営みの中で力を入れていることは、生徒自らが社会の課題を主体的に解決しようとする探究的な学びや、リスクを恐れず新しい事業や価値を生み出そうとするアントレプレナーシップの育成です。生徒会活動や部活動にとどまらず、研究成果の学会発表や全国コンテストへの応募、地域社会でのイベントやワークショップ開催、

校内売店の企画運営、自主企画の海外留学など、実に多彩なものになってきました。中でも、化学を楽しく学ぶ教材として生徒が考案したカードゲームは、生徒自ら会社を設立して全国販売を始めています。全国的に注目されている取組もあり、ホームページや学校新聞でも紹介していますのでぜひご覧ください。

さて、他県の公立高校にはまだ数少ない国際バカロレアについて、次の入学生から全国募集(5人以内)を始めることになりました。現在、長浜市の支援もいただきながら、近隣他県の中学校や東京・大阪方面での募集活動を進めているところです。私立高校のような寮がない本校にとっては、遠隔地からの生徒募集は難しいのが現実ですが、最近では県南部からの入学生も少しずつ増えてきたところであり、募集対象を全国に広げ、本校はもとより、将来的には、少子化が進む湖北地域の活性化に少しでも寄与できればと考えています。また校内では、国際バカロレア教育を全校に波及させようと、新たな研究もスタートさせており、地味ではありますが、数年後を見据えて本校ならではの魅力の一つに発展させたいと考えています。

国際バカロレアが目指す人物像のひとつに「挑戦する人(Risk Taker)」があります。ものづくりや起業、経営といった、普通科高校には馴染みのなかった分野に生徒が意欲的に挑戦する姿を目にして、学校自らが、時代の変化に即した新しい教育に「挑戦する人」であり続けたいと考えています。生徒が高い志を持って夢に挑戦できる魅力ある学校づくりに努めてまいりますので、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

同窓の皆様方の益々のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

令和7年度 姉水会役員 (敬称略)

役 職	氏 名	卒回
会 長	大塚敬一郎	高17
副 会 長	橋本 圭祐	高17
	関谷 松男	高20
	沢田 昌宏	高28
	中西 恭子	高30
	宮島 正典	高37
顧 問 (長浜姉水会会長) (東京姉水会会長) (県庁姉水会会長) (大阪姉水会会長) (虎姫高校校長)	木下 善正	高14
	野田 藤雄	高16
	高田 毅士	高25
	伊吹 信人	高36
	根尾 昇	高28
	兼房 一浩	高35
監 事	本城 善男	高18
	鈴木富美代	高28
理 事	瀬邊 勸	高 2
	村田 洋	高14
	大橋香代子	高18
	速水 敏行	高18
	清水 実	高20
	中川 勇	高22

令和7年度 姉水会校内役員

役 職	氏 名	卒回
理 事	北田 康隆	高23
	坂井 久泰	高26
	河崎 仁美	高30
	清水 金幸	高31
	原田 健司	高34
	押谷喜美子	高34
	吉田 佳司	高35
	廣部宇一郎	高36
	速水 一生	高39
	遠藤 健	高39
	松居 慶浩	高41
	馬場 鋭州	高42
	村田 寿郎	高43
	川田 昌史	高48
	松宮 誠也	高50

役 職	氏 名	卒回
校長(顧問)	兼房 一浩	高35
教 頭	富岡 正臣	高45
事 務 長 総 務	柴原 貞彦	
	○菅原 信章	高38
	○塚田 豊	高38
	○細井 剛	高36
	○前田 健	高44
	筧 聡	高32
	古田 純一	高33
	梅本 美保	高37
	上杉 真代	高62
	高橋 英樹	高56
	徳原 真也	高63
	五十嵐 聡	高64
(会 計) (会 計)	○宮部 睦美	高49
	松村 大介	高59
	山根 孝子	高46
会 員 名 簿	○岩崎 俊裕	高34
	○南部 康弘	高37
	笹原 敏幸	高33
	川瀬 千津	高43
	吉田 晴洋	高36
	杉本 智子	高46
	川村 洋輔	高58
	中川 久男	高31
(記 念 誌) (記 念 誌) (記 念 誌)		
事 務 室		

令和6年度「姉水会総会」報告

令和6年度姉水会総会は、昨年9月14日(土)11時20分より「北ビワコホテルグラツィエ」にて開催されました。

総会は、お亡くなりになった諸先輩方への黙祷から始まり、大塚敬一郎姉水会会長(高17)、兼房一浩虎姫高校校長(高35)にご挨拶いただきました。そして、副会長のご紹介の後、議事に入るにあたり、議長に宮島正典姉水会副会長(高37)を選出していただきました。宮島議長の議事進行で、まず協議事項一～二号議案として「令和5・6年度事業報告」と「令和5年度決算報告・監査報告」が満場の拍手で承認されました。

議事に続いて、2名の10年勤続者に感謝状を授与されました。また、森垣武彦様(併中1)からタオルの贈呈が披露され、ご挨拶いただきました。その後、松宮姉水会理事より姉水会奨学財団の会計決算報告がありました。

以上の協議事項とその他・連絡事項を含め、総会は無事終了しました。

総会に引き続いて、毎日新聞論説委員で本校の卒業生でもある小倉孝保氏(高35)による記念講演会が開催されました。小倉さんは本校野球部OBで、1988年毎日新聞社に入社。カイロ支局長、ニューヨーク支局長、欧州総局長、外信部長を経て、現在論説委員をされています。また、ノンフィクション作家としても知られ、小学館ノンフィクション大賞(2011)等様々な賞を受賞されています。最新刊の『35年目のラブレター』(講談社)は映画化され、2025年3月に東映から全国劇場公開されました。講演では数々の著書をご紹介いただき、取材や映画撮影の裏話等、非常に興味深いお話を拝聴することができました。

講演の後、根尾昇大阪姉水会会長の乾杯の挨拶を皮切りに懇親会が始まり、アピールタイム等で会は盛り上がり、藤居俊之東京姉水会副会長の中締めにより懇親会の幕は閉じられました。

(毎年タオルを贈呈いただいていた森垣武彦様は今年の2月にご逝去されました。)



令和7年度「姉水会」総会のご案内

お帰りなさい虎高へ

期 日 令和7年9月20日(土)

日 程 (理事会 11:20～11:50)

総 会 12:00～12:30

懇親会 12:40～

場 所 北ビワコホテルグラツィエ 滋賀県長浜市港町4-17 TEL 0749-62-7777

懇親会 場所: 総会会場(北ビワコホテルグラツィエ) 会費: 10,000円

※ご参加いただける方は、**9月3日(水)**までに下記の姉水会事務局へご連絡ください。

総会あるいは懇親会のための参加でも結構です。右のQRコードからの申し込みも可能です。

姉水会事務局 TEL 0749-73-3055 (虎姫高校) FAX 0749-73-2967 (虎姫高校)

メールアドレス torahime-h.shisui@ms.pref-shiga.ed.jp

※FAX・メールの場合は確認用連絡先を明記してください。

令和7年度「姉水会」総会・懇親会
参加申込フォーム



日東第一だより

高19回生学年同窓会

令和6年10月26日、長浜市グランパレー東京岩で第19回卒業の同窓会を開催しました。コロナ禍で遠ざかっていましたが、11年ぶりの再会に片桐憲夫先生、村田洋先生、中村正勝先生をお迎えして48名が集いました。

集合写真の撮影後、黄泉の国へと旅立たれた方々を偲んで黙禱を捧げ、恩師のご挨拶、乾杯に続いて宴は始まりました。7人程が一つの円卓を囲み、盃を交わしながら、懐かしく熱く燃えた高校時代を思い浮かべ、話は弾みました。宴の最後は校歌「日東第一」を声高らかに歌い上げ、あつという間に楽しい三

時間が過ぎました。

二次会は同じ会場です。会場近くにお住まいの中村先生も22人の中に加わっていただき、旧交を温め、更に深めました。

この年になると、オリンピックに倣って4年後という訳にはいきません。元気なうちに再会しようということで、2年後を約束して帰路につきました。

(文責：眞壁四郎)

高校二十一回卒同窓会

令和六年六月二十二日(土)午後一時より、北びわこホテルグラツィエにて、二〇一四年

以来十年ぶ

りの高校二

十一回同窓

会を開催し

ました。本

来なら古希

を迎えた頃

に実施予定

だったのだ

が、コロナ

のためや

むを得ず遅

れての実施

となりました

た。

ご出席い

ただいた恩

師の中村



(宇佐美) 正勝先生および村田洋先生を含め参加者五十三名にて記念撮影。その後開宴に当たり、物故者の黙禱、中村先生のご挨拶と、

村田先生ご発声による乾杯と続き、歓談の時間になると、ご馳走もそこそこに、虎高生時代にタイムスリップして和氣満々とした語らいの輪があちこちにできました。そして、時の経つのも忘れて旧交を温め合いました。

そして宴も盛り上がりを迎え、恩師の先生方に記念品贈呈後、最後に「日東第一」をみんなで熱唱しました。

その後多くの方の参加の下、同ホテルでの二次会に移り、更なる盛り上がりのひとときを過ごしました。

後期高齢者にリーチとなる齢をむかえ、またお互い元気で再会を果たそうという想いを胸に散会となりました。

令和六年十月二十日、長浜駅前「魚民」にて高二十三回の学年同窓会を開きました。各地から五十名が集まりました。前回の同窓会が平成二十九年。この間コロナがあり七年ぶりの開催となりました。

母校を卒業して五十三年。古稀を過ぎ七十一歳、七十二歳となりました。今回の案内に、これが最後の同窓会になるかもしれないという言葉が入ったこともあり、前回を上回る参加人数となりました。

恩師、同窓生の物故者への黙禱、北田幹事代表の挨拶の後、同窓の元びわこ放送アナウンサー川南さんの名司会の進行により、和やかな雰囲気の中、宴会が進みました。貸し切りの会場ゆえテーブル間の移動も声のボリュームも遠慮なく、お酒や食事が進むにつれてあちこちで歓声が沸き起こり、和気あい

あいの中で約三時間の同窓会が終了しました。もちろん最後は全員大声で校歌を熱唱。年齢を感じさせないパワーでした。

考えてみれば人生百年時代という言葉も耳にする中、これで最後の同窓会とはいかにも終わりが早すぎるのではと幹事たちも内心思っていたところ、

案の定、宴が進むにつれてこれで最後はダメだ、これから是非続けて欲しいとの声が次々と起こり、結局全員一致で継続決定となりました。

最後に、出席者からその場で寄付していただいた能登半島地震への災害義援金五万七千六百円は、北田幹事代表から日本赤十字社滋賀県支部長浜市地区へ渡していただいたことを、この場を借りて報告させていただきます。

(西嶋博純)

高6回生と高12回生の同窓会から姉水会にご寄附をいただきました。また、高32回生の同窓会からは姉水会奨学財団にご寄附をいただきました。ありがとうございました。

高6回生と高12回生の同窓会から姉水会にご寄附をいただきました。また、高32回生の同窓会からは姉水会奨学財団にご寄附をいただきました。ありがとうございました。

高6回生と高12回生の同窓会から姉水会にご寄附をいただきました。また、高32回生の同窓会からは姉水会奨学財団にご寄附をいただきました。ありがとうございました。

高6回生と高12回生の同窓会から姉水会にご寄附をいただきました。また、高32回生の同窓会からは姉水会奨学財団にご寄附をいただきました。ありがとうございました。

高6回生と高12回生の同窓会から姉水会にご寄附をいただきました。また、高32回生の同窓会からは姉水会奨学財団にご寄附をいただきました。ありがとうございました。

高6回生と高12回生の同窓会から姉水会にご寄附をいただきました。また、高32回生の同窓会からは姉水会奨学財団にご寄附をいただきました。ありがとうございました。

高6回生と高12回生の同窓会から姉水会にご寄附をいただきました。また、高32回生の同窓会からは姉水会奨学財団にご寄附をいただきました。ありがとうございました。



高23回生学年同窓会

令和六年十月二十日、長浜駅前「魚民」にて高二十三回の学年同窓会を開きました。各地から五十名が集まりました。前回の同窓会が平成二十九年。この間コロナがあり七年ぶりの開催となりました。

母校を卒業して五十三年。古稀を過ぎ七十一歳、七十二歳となりました。今回の案内に、これが最後の同窓会になるかもしれないという言葉が入ったこともあり、前回を上回る参加人数となりました。

恩師、同窓生の物故者への黙禱、北田幹事代表の挨拶の後、同窓の元びわこ放送アナウンサー川南さんの名司会の進行により、和やかな雰囲気の中、宴会が進みました。貸し切りの会場ゆえテーブル間の移動も声のボリュームも遠慮なく、お酒や食事が進むにつれてあちこちで歓声が沸き起こり、和気あい

あいの中で約三時間の同窓会が終了しました。もちろん最後は全員大声で校歌を熱唱。年齢を感じさせないパワーでした。

考えてみれば人生百年時代という言葉も耳にする中、これで最後の同窓会とはいかにも終わりが早すぎるのではと幹事たちも内心思っていたところ、

案の定、宴が進むにつれてこれで最後はダメだ、これから是非続けて欲しいとの声が次々と起こり、結局全員一致で継続決定となりました。

最後に、出席者からその場で寄付していただいた能登半島地震への災害義援金五万七千六百円は、北田幹事代表から日本赤十字社滋賀県支部長浜市地区へ渡していただいたことを、この場を借りて報告させていただきます。

(西嶋博純)

高6回生と高12回生の同窓会から姉水会にご寄附をいただきました。また、高32回生の同窓会からは姉水会奨学財団にご寄附をいただきました。ありがとうございました。

ご寄附ありがとうございました

高6回生と高12回生の同窓会から姉水会にご寄附をいただきました。また、高32回生の同窓会からは姉水会奨学財団にご寄附をいただきました。ありがとうございました。

令和6年度 姉水会決算(案)

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

[1] 一般会計	収入の部	項 目	金 額	備 考
		前年度繰越金	2,161,907	(定期：1,450,268円、普通：756,639円)
		入会金	756,000	高77回生 4,000円×189名
		名簿売り上げ	245,470	1冊4,600円(送料込み)
		雑収入	123,640	名簿、寄付金、懇親会残金、利息(定期24円・普通385円)
		合 計	3,287,017	
	支出の部	項 目	金 額	備 考
		通信費	15,440	郵送料
		旅費	51,800	東京姉水会
		謝金・謝礼	50,000	10年勤続表彰謝金(2名分)、講演会お車代
		会議費	67,350	理事会・総会会場代
		皆勤賞記念品代	63,894	77回卒業生皆勤賞
		「特別会計」へ繰入	567,000	高77回生入会金より(3,000円×189人)
		合 計	815,484	

次年度繰越金

2,471,533

[2] 特別会計	収入の部	項 目	金 額	備 考
		前年度繰越金	6,154,287	
		一般会計より繰入	567,000	高77回生入会金より(3,000円×189人)
		雑収入	2,072	利息(定期308円・普通1,764円)
		合 計	6,723,359	
	支出の部	項 目	金 額	備 考
		合 計	0	

次年度繰越金

6,723,359

同窓会だより『日東第一だより』の
原稿募集 について

多くの学年で、旧交を温めあうべく同窓会を開催されていることと思います。その様子を本紙の『日東第一だより』にてご紹介ください。ご紹介いただける場合は、姉水会事務局まで原稿(できれば写真1~2枚も)をお寄せください。よろしくお願いいたします。

※毎年5月上旬が原稿締切になっています。

※姉水会事務局

TEL 0749-73-3055 (虎姫高校)

FAX 0749-73-2967 (虎姫高校)

e-mail: torahime-h.shisui@ms.pref-shiga.ed.jp

姉水会奨学財団奨学金
令和6年度給付のご報告

奨学財団設立後3年目となる令和6年度の奨学金について、国際バカロレア奨学金9名(3年生3名、2年生6名)、修学奨学金4名、あわせて13名の虎高生に一人当たり10万円または20万円の奨学金が給付されました。

今年度は3名が、国際バカロレアの3期生として虎姫高校を卒業し、それぞれの進路先で学業に励んでいます。未来を担う“人財”として活躍してくれることを期待しています。

創立百周年記念事業の一環として設立した『公益財団法人姉水会奨学財団』は皆様のご寄附により奨学金事業を行っています。2024/7/1~2025/6/30にご寄附いただいた額は1,776,380円(累積で46,250,629円)です。今後も継続的に奨学金を支給していくため、引き続き、当財団の募金にご協力をお願い致します。

虎高生の下宿先を
探しています！

今年の高校入試から“全国募集”が始まります。今後、県外や県内遠隔地からの入学生がいた場合に備えて、学校近辺や通学域で下宿やアパートを提供していただける方や、普段の生活の見守りなどをお願いできる方を探しています。ご検討いただける方や心あたりの方は、ぜひ学校までご連絡ください。お待ちしております。

(0749) 73-3055 虎姫高校 教頭またはIB推進室まで



三角点

(上位結果のみ掲載)

令和6年度 秋季大会結果

- ・水泳
 - 男子 羽瀬真広 100m自由形 3位 近畿大会出場
- ・アーチェリー
 - 男子 団体 第3位
- ・卓球
 - 男子 団体 ベスト8 近畿大会出場
 - 個人 ダブルス 尾川奏太・南沢大組 ベスト16
 - シングルス 小堀晴紀 ベスト16
- ・ソフトテニス
 - 女子 団体 ベスト8
 - 個人 羽坂心春・羽坂百花ペア 3位 近畿大会出場
- ・ソフトボール
 - 男子 3位
- ・囲碁・将棋
 - 囲碁部門
 - 男子 団体 準優勝
 - 個人 近藤楓賀 3位 近畿大会出場
 - 将棋部門
 - 男子 個人 川瀬あんじ 3位 近畿大会出場
 - 女子 個人 近畿高等学校総合文化祭 準優勝
 - 男女団体戦 澤田龍征 準優勝
 - 女子団体戦 川瀬あんじ 準優勝
 - 男子団体戦 高橋路由・弓削聡真 出場
 - 男子個人戦 近藤楓賀 出場
- ・ES
 - 滋賀県高校生英語ディベート大会 ベストディベーター賞 江島さくら 6位 全国大会出場
- ・新聞部
 - 全国総文祭 最優秀賞
 - 滋賀県総文祭 最優秀賞・知事賞 全国総文祭出場

卒業生の方から、匿名で新聞部にカメラ一式を寄贈いただきました。部員一同、感激しております。紙面をお借りして御礼申し上げます。

新聞部



令和7年度 春季大会結果

- ・水泳
 - 男子 羽瀬真広 50m自由形 8位
 - 100m自由形 7位
- ・卓球
 - 男子 羽瀬真広 100m自由形 8位 近畿大会出場
- ・アーチェリー
 - 男子 羽瀬真広 100m自由形 8位 近畿大会出場
- ・卓球
 - 男子 団体 3位 近畿大会出場
 - 個人 ダブルス 小堀晴紀・笹野哲平組 ベスト16 近畿大会出場
 - シングルス 笹野哲平 ベスト16 近畿大会出場
 - ダブルス 兼房莉奈・兼房史帆組 ベスト8 近畿大会出場
- ・ソフトテニス
 - 女子 団体 3位 近畿大会出場
 - 個人 羽坂心春・羽坂百花ペア 3位 全国大会・近畿大会出場
- ・ソフトボール
 - 男子 3位
- ・囲碁・将棋
 - 囲碁部門
 - 全国総文祭滋賀県予選 優勝 全国大会出場
 - 男子 個人 井上慶也 5位
 - 近藤楓賀 6位
 - 澤田龍征 7位
 - 弓削聡真 4位
 - 川瀬あんじ 4位
 - 将棋部門
 - 文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会滋賀県大会 優勝 全国大会出場
 - 男子 団体 Aチーム 優勝 全国大会出場
 - 個人 Bチーム 優勝 全国大会出場
 - 井上慶也 4位
 - 澤田龍征 4位
 - 近藤楓賀 ベスト8
 - 弓削聡真 ベスト8
 - 川瀬あんじ 4位
- ・科学探究
 - 口頭発表部門 優秀賞 近畿大会出場



進路状況

● 現役合格延人数

種 別		令和5年3月卒(75回卒)	令和6年3月卒(76回卒)	令和7年3月卒(77回卒)
卒業者数		197	194	188
大 学	国公立大学	92	84	76
	私 立 大 学	625	525	507
	計	717	609	583
海外大学			4	1
短 大	公 立 短 大			
	私 立 短 大	2	1	2
専修学校等		7	10	7
就 職	公 務 員 等		2	1

● 主な大学の合格状況

【国公立大学】 合格延人数 ()内は過年度卒

大学名	令和5.3卒	令和6.3卒	令和7.3卒
北見工大		1 (1)	
北海道大	1 (1)		
筑波大	1 (0)		
宇都宮大	1 (0)		
横浜国立大		1 (0)	
富山大	2 (0)	1 (0)	2 (1)
金沢大	5 (0)	2 (0)	5 (0)
福井大	5 (0)	3 (1)	1 (0)
信州大		4 (0)	
岐阜大	5 (1)	7 (0)	1 (0)
静岡大	2 (0)	2 (0)	
名古屋大		1 (1)	
名古屋工大	2 (0)	1 (0)	
三重大			2 (0)
滋賀大	9 (0)	8 (1)	11 (0)
滋賀医大	5 (0)	1 (0)	1 (0)
京都大			1 (0)
京都教育大	2 (0)		

【私立大学】 合格延人数 ()内は過年度卒

大学名	令和5.3卒	令和6.3卒	令和7.3卒
立教大	5 (0)		
武蔵野美術大	1 (1)	1 (0)	
明治大		1 (0)	
早稲田大	1 (0)	1 (0)	
上智大	1 (0)		
国際基督教大	1 (0)		
南山大	3 (0)		

大学名	令和5.3卒	令和6.3卒	令和7.3卒
京都工芸繊維大			3 (0)
大阪大	3 (1)	1 (0)	
大阪教育大	1 (0)	1 (0)	
神戸大	1 (1)	1 (0)	2 (0)
奈良教育大	1 (0)	1 (0)	
和歌山大			2 (0)
岡山大	5 (0)	3 (0)	2 (0)
広島大	2 (0)	3 (0)	2 (0)
山口大	3 (0)		2 (0)
徳島大	1 (0)		1 (0)
高知大		1 (0)	
九州大		1 (0)	
長崎大		1 (0)	
宮崎大	1 (0)		
鹿児島大			2 (0)
国立大学計	59 (4)	45 (4)	42 (1)
石川県立大		1 (0)	
福井県立大	3 (0)		

大学名	令和5.3卒	令和6.3卒	令和7.3卒
敦賀市立看護大	4 (0)	2 (0)	7 (0)
愛知県立大	2 (0)		2 (0)
名古屋市立大		2 (0)	
滋賀県立大	13 (0)	17 (0)	16 (0)
京都府立大		2 (1)	1 (0)
京都市立芸大	1 (0)		
大阪公立大	3 (0)	4 (0)	2 (1)
兵庫県立大	2 (0)	2 (0)	
神戸市外大	1 (0)		
公立大計	38 (1)	45 (2)	36 (1)
国公立大計	97 (5)	90 (6)	78 (2)

再掲 国公立医療系

医 学 科	1 (0)		1 (0)
薬 学 科			
看 護 系	10 (0)	9 (0)	11 (0)
医療技術系	1 (0)	1 (0)	1 (0)

※ 紙面の都合上、全ての大学は掲載していません。

大学名	令和5.3卒	令和6.3卒	令和7.3卒
名城大	3 (0)	10 (0)	6 (0)
京都産大	15 (0)	22 (1)	40 (0)
京都女子大	9 (0)	9 (0)	19 (0)
同志社大	16 (3)	12 (4)	9 (4)
佛教大	29 (0)	20 (0)	29 (0)
立命館大	72 (5)	62 (3)	39 (3)
龍谷大	158 (3)	155 (3)	161 (4)

大学名	令和5.3卒	令和6.3卒	令和7.3卒
関西大	14 (0)	3 (0)	8 (0)
関西外国語大	6 (0)	6 (0)	2 (0)
近畿大	43 (0)	15 (0)	22 (1)
関西学院大	7 (0)	1 (0)	5 (0)
私立大計	640 (15)	540 (15)	519 (12)
私立大医学科	2 (2)	0 (0)	0 (0)

※ 紙面の都合上、全ての大学は掲載していません。

第77回生(令和7年3月卒) 進学希望者数に対する合格率・進学率

	人数	合格率・進学率
進学希望者数	A 187	
合格者数	B 179	合格率 B/A 96%
進学者数	C 173	進学率 C/A 93%
国公立大合格数	D 76	国公立大合格率 D/A 41%

【海外大学】 合格延人数 ()内は過年度卒

国・地域	大学名	令和6.3卒
カナダ	マギル大	2 (0)
カナダ	プリティッシュ・コロンビア大	1 (0)
オーストラリア	クイーンズランド大	1 (0)
国・地域	大学名	令和7.3卒
マレーシア	モナッシュ大学マレーシア校	1 (0)

十年勤続

・鈴木真由美 先生
・藤井賢治 先生
・菅原信章 先生
・川村洋輔 先生
・川瀬千津 先生
・杉本智子 先生

今年度永年勤続表彰

母校に永年ご勤続いただき、後輩の教育にご尽力されている先生の労いに対し、会長より感謝状と記念品が贈呈されます。

業務員 宮部 圭司 新規採用

事務局長 柴原 貞彦 (事務室) びわこボートレース局

臨時講師 オコンナー・カイル (英語) 彦根翔西館高等学校

臨時教諭 古田 純一 (英語) 長浜北高等学校

臨時教諭 井関 光男 (地歴公民) (国語) 新規採用

臨時教諭 寛 聡 (国語) 新規採用

教諭 田中 鈴夏 (地歴公民) 彦根工業高等学校

教諭 前田 光治 (保健体育) 彦根工業高等学校

教諭 転入 前田 光治 (保健体育) 彦根工業高等学校

教諭 矢盛 琢磨 (保健体育) 彦根工業高等学校

教諭 森田 恭司 (理科) 米原高等学校

臨時教諭 正田 壽宏 (事務室) 湖東土木事務所

教諭 黒川 湧暉 (地歴公民) 総合教育センター

教諭 鶴口 篤寛 (英語) 彦根工業高等学校

教諭 矢盛 琢磨 (保健体育) 彦根工業高等学校

教諭 森田 恭司 (理科) 米原高等学校

臨時教諭 正田 壽宏 (事務室) 湖東土木事務所

教諭 黒川 湧暉 (地歴公民) 総合教育センター

教諭 鶴口 篤寛 (英語) 彦根工業高等学校

教諭 矢盛 琢磨 (保健体育) 彦根工業高等学校

教諭 森田 恭司 (理科) 米原高等学校

臨時教諭 正田 壽宏 (事務室) 湖東土木事務所

令和7年度

職員人事異動(敬称略)





姉水会奨学財団への募金のお願い

※創立百周年記念事業の一環として設立いたしました『公益財団法人姉水会奨学財団』への募金を、**同封の振込用紙にて**よろしく願いいたします。

※従来、会報「姉水」にあわせてお願いしていましたが『運営協力金（1口2,000円）』は、『公益財団法人姉水会奨学財団』への募金に移行させていただきます。

■募資金額

個人：『公益財団法人姉水会奨学財団』への募金は、**多くの方にご賛同いただくことを目標としております。金額の多寡にかかわらずご協力をお願い申し上げます。**

法人：1口の金額は特に定めておりません。

■税制上の優遇措置について

『公益財団法人姉水会奨学財団』へのご寄附は、**寄附金控除等の対象**となります。

《個人による寄附の場合》

個人が寄附をした場合、確定申告を行なうことで、①寄附金控除（所得控除）又は、②寄附金特別控除（税額控除）のいずれか有利な方を選ぶことができ、**所得税が減額されます。**（概ね②が有利ですが、各人の所得などによって①が有利になる場合があります）

例）5万円を寄附した場合（②税額控除方式）

所得税の減税額 = (50,000円 - 2,000円) × 40% = 19,200円

※実質約30,000円で50,000円の寄附効果があります。

《法人による寄附の場合》

法人による寄附の場合、特定公益増進法人に対する寄附に分類され、その他一般の寄附金とは別枠で**「損金の額」に算入することができます。**

※いずれの場合も、税務申告の際に**公益財団法人発行の領収書**が必要です。

■**税制上の優遇措置をご利用予定の場合は**、同封の振込用紙「通信欄」の『領収書必要』に必ず「○」印をお願いします。振込確認後、「通信欄の訂正届欄」（空白の場合は「ご依頼人欄」）記載の住所氏名宛に領収書を郵送いたします。「○」印がない場合は、受領証をもって領収書に代えさせていただきます。

■**他行から振込の場合**【同封の振込用紙はゆうちょ銀行専用です。ご注意ください】

ゆうちょ銀行、店名：〇九九《ゼー・エフ・エフ》、預金種別：当座

口座番号：0238673

口座名義：公益財団法人姉水会奨学財団《ザイ・シスイショウガクザイダン》

※他行から振込をしていただいた場合は下記連絡先まで、

卒業回（卒業年）、お名前、領収書の要・不要（要の場合は送付先住所）等をお知らせください。

《連絡先》 財団・募金に関するお問い合わせは 090-9831-7950（担当 松宮）
同窓会に関するお問い合わせは姉水会事務局にお願いします。

TEL：0749-73-3055（滋賀県立虎姫高等学校）

e-mail：torahime-h.shisui@ms.pref-shiga.ed.jp